

新たな小学校・中学校建設の基本構想・基本計画・基本設計・建設用地の選定等について、計画的に調査や検討を行うため、「尾花沢市小中学校建設検討委員会」が設置され、第1回目の会合が開かれました。

トピックス
TOPICS 2
尾花沢市小中学校
建設検討委員会



▲協議に先立ち、リモートで行われた赤松佳珠子氏による講演会。87人の参加者が熱心に耳を傾けました。



▲検討委員会の様子。子どもたちや地域全体の未来を考え、学校のあり方や設計に関する基本的な考え方を話し合っています。

新たな小学校・中学校の建設を目指し、5月20日、市役所にて「第1回尾花沢市小中学校建設検討委員会」が開催されました。

協議に先立ち、赤松佳珠子氏（法政大学デザイン工学部建築学科教授）による、「新しい時代の創造的な学習空間づくり」と題した講演会が行われました。未来を見据えた学校づくりは、学校全体を学びの場と捉えることが大切であり、地域コミュニティの核となるような学校を目指すことが必要だと、事例を紹介しながら話されました。

講演会後、教職員・保護者・各地区区長会長たちからなる委員16人と、アドバイザーとして学識経験者3人が集まり、令和9年度の小学校開校に向けた今後のスケジュールを協議しました。その中で、教職員・保護者・地域住民・児童生徒を対象としたアンケートやワークショップを実施し、どのような学校を目指すのか等の意見を集約した後、令和5年度内に基本構想・基本計画を定め、令和8年度までに基本設計・用地買収・実施設計・建設工事と順次進めていく計画を確認しました。

委員会は今後月1回程度開催し、協議を進めていきます。

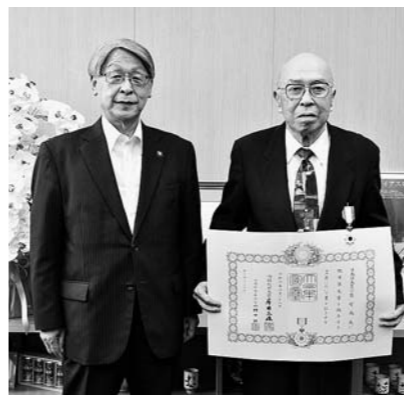
各分野で多大な功績のあった2人の方に対し、勲章が授与されました。
※旭日章…国家または公共に対し功労があり、特に顕著な功績をあげた方に授与される章です。

トピックス
TOPICS 1
令和4年春の叙勲

旭日章
地方自治功労
高宮 徹哉氏（麗久）

氏は平成18年9月に尾花沢市監査委員に就任以来、令和2年9月までの14年間代表監査委員を務めました。その間、市各部署、消防本部、各行政委員会の財務や事務事業が適正に執行されているかを監査し、職員への指導・助言を通じて、団体会計の経理事務強化や職員の意識改革を促すなど、適正な市政運営に大きく貢献されました。

また、平成10年7月から平成15年7月まで2期5年にわたり尾花沢市議会議員を務められ、総務文教常任委員長、議会運営委員などを歴任し、市当局と市議会の連携に寄与するとともに議会の円滑な運営を図り、定住対策の推進や既存企業の育成、企業誘致による雇用対策などに取り組まれるなど、市の産業・文化・教育等の向上にも貢献されました。



▲「皆さんのおかげで素晴らしいものをいただき、とてもありがたく思っています。これからも健康に気を付けて過ごしていきたい」と受章の喜びを語る高宮氏。（写真右側）

旭日章
中小企業振興功労
大山 政美氏（新町4）

氏は昭和40年8月に、父親とともに大山建設（株）を設立。昭和52年に代表取締役社長、平成22年9月から令和2年7月まで代表取締役会長を務めました。また、平成13年に尾花沢市建設業協会会長、平成17年には（社）北村山建設業協会会長を務めるなど、市内の土木・建設業の先駆者として業界をけん引し、道路交通網の整備や農耕地の区画整理事業、災害復旧工事等に力を注ぐとともに、ボランティア活動など地域貢献活動にも尽力されました。

また、平成6年に尾花沢市商工会の理事、平成14年に副会長、平成21年から平成27年まで会長、その後令和3年5月まで顧問を務められ、その間、プレミアム付き商品券発行の発案や、「おばなざわ花笠まつり」神輿行列への参加推進、「まるだし尾花沢ふれあいまつり」の発展に寄与するなど、観光振興や地域経済の振興発展にも大きく貢献されました。



▲「徳良湖を中心にした憩いの場の創出など、ちょっとしたアイデアで尾花沢を盛り上げていくことができると思う。これからも市や商工会と協力しながら、自分ができることをやっていきたい」と語る大山氏。

（株）大山建設が市内保育園
幼稚園へ100万円を寄附

5月23日、（株）大山建設の大山圭介社長が市役所を訪れ、市内の保育園・幼稚園へ通う園児たちのために活用してほしいと、現金100万円を寄附されました。

このたびは（株）大山建設の元代表取締役会長である大山政美氏が叙勲を受けられたこと、また、市内で建設業を創業して50年余りが経ち、地域に恩返しをしたという思いから、寄附することを決めたそうです。

いただいた寄附金は、市内全7つの保育園・幼稚園で遊具や絵本の購入に活用させていただきます。



▲「未来を担う子どもたちの教育や育児に関することに協力していきたい」と話す大山圭介代表取締役社長。（写真右側）

トピックス
TOPICS 3
鶴沢溜池
改築竣工

平成14年の調査で施設の老朽化や漏水により利用停止となつてから20年。鶴子・六沢地区の農業用溜池である「鶴沢溜池」の改築工事が完了し、5月8日に記念碑の除幕式が行われました。



▲「鶴沢地区県営農村地域防災減災事業」として改築された「鶴沢溜池」。



鶴子・六沢地区の水田約60haの水源として大正10年から12年にかけて整備された「鶴沢溜池」。昭和62年の漏水調査により危険溜池として指定を受け、低貯水で管理を行ってきました。平成14年度の調査では、著しい老朽化と堤体の変形による漏水の増加により、施設の安全性が確保できないとの判断により、以来、20年間利用を停止していました。

しかしこの溜池は、地域の灌漑用水の確保にはなくてはならないものであり、同時に溜池決壊による農地や人家、公共施設等への被害を未然に防止する必要もあることから、防災機能向上を目指した新たな溜池として、平成26年度から改築事業を開始。約8年の工事期間を経て、令和3年度に完成に至りました。

5月8日に行われた除幕式には、鶴子・六沢地区の代表者や溜池改築に尽力した有志、関係機関の職員など約40人が出席。堅固な取水施設としてよみがえった溜池の完成を祝いました。

Diary 福原中学校で着付け体験授業
5/18 浴衣を自分で着てみよう



福原中2年生が、家庭科の授業で浴衣の着付けを体験しました。荻袋で着付け教室を開いている加藤朋子さんの指導を受け、さっそく浴衣の着付けに挑戦。生徒たちは、「動きづらいけどかっこいい」「あまり着ないので新鮮」とうれしそう。最後にたたみ方を勉強し、日本の伝統文化に触れることができました。



※行事は新型コロナ感染防止対策をとった上で行っています。

Diary 尾花沢中学校「校内駅伝クラスマッチ」
5/19 たすきでつないだ団結力

尾花沢中恒例のクラス対抗駅伝が、長根山の野球場周辺で3年ぶりに開催され、1年生から3年生までクラスごとに全員が走り、たすきをつなぎました。オリジナルの応援旗やうちわ、プラカードなどを手に、応援も白熱。走り終わった仲間を皆でたたえあう姿に、「尾中は一つ」の団結力の強まりを感じました。

Diary 福原小学校「田んぼアート」田植え
5/31 絵柄が出てくるのが待ち遠しい



※行事は新型コロナ感染防止対策をとった上で行っています。

福原ふるさと塾主催「田んぼアート」の田植えが、名木沢コミュニティセンター付近の水田で行われ、福原小5年生が参加しました。児童たちは泥だらけになりながら、色の違う5種類の稲を植えていきました。7月初旬には、夏スイカやひまわり等の絵が浮かび上がり、田んぼアートを楽しめるようになります。

Diary 玉野小学校5・6年総合学習
5/27 上の畑焼作陶のための陶石を自分で採取



玉野小5・6年生が上の畑集落跡地を訪れ、伊藤瓢堂氏を講師に、かつて登窯があった場所等を巡りながら上の畑焼の起源を学びました。また、作陶に使う陶石を自分の手で採取。トンカチで砕き、製土する機械へ入れました。今後、形成や絵付けを行い、世界に1つだけの抹茶碗を完成させます。

おばなざわ日記 **Diary** Obanazawa

※撮影のため一時的にマスクを外している写真があります。

Diary 市民一斉クリーン作戦
5/8 市内全域を市民みんなで大掃除



▲尾花沢ライオンズクラブでは、会員17人が徳良湖周辺で、徳良湖まつり後のごみ拾いを行いました。

5月8日、市内各地で早朝から地区民が参加し、河川敷や道路脇のごみ拾い、花壇整備などの環境美化活動が行われました。和合の河川敷では、残雪の上に落ちているカン・ビン・ペットボトル・波板などのプラスチック製品・ビニールシートなどを拾い集めていました。市内各所で拾い集めたごみは、尾花沢市建設業協会の協力によりトラックで回収され、2,340kgにもなりました。ごみのポイ捨ては不法投棄です。自分たちがきれいな地域で気持ちよく暮らすため、ごみはルールに従って適切に処理しましょう。

Diary 毒草・薬草・野草の展示会
5/14・15 毒草を採らないように注意！



尾花沢野草の会主催の野草展がサルナードで開催。多種多様な山野草など約100点が展示されました。毒草コーナーでは、ニラとスイセンなどを比較しながら紹介し、採り間違い防止を促しました。2日間で約160人が訪れ、来場者たちは、野草を眺めながら特徴や栽培方法について語り合っていました。

Diary 宝栄牧場入牧式
5/26 開放的な草原へモーダッシュ



今年は、肉用牛・乳牛合わせて52頭が放牧されました。検査を受ける間も、今か今かと待ちきれない様子の牛たち。ゲートが解放されると一斉に駆け出し、広大な草原で牧草を食べ、のんびり気分を満喫しているようでした。牛たちは10月の下牧式まで過ごし、元気にお産できるよう丈夫な体を作ります。

北村山高校生 Presents

尾花沢を元気にします

きた★スタ!



北村山高校の魅力と生徒の笑顔の詰まった年間行事を紹介します!

vol.59



▲今回の編集委員(左から: 沓澤凜佳、齋藤あさひ、富塚智哉、正野遙斗)

4月11日に今年度初の生徒会行事である「対面式」と「部活動紹介」が行われました。

「対面式」では、1年次生代表の奥山滋さんが高校生活への決意を述べ、北村山高校での生活に心を躍らせていました。

また、生徒会が企画したじゃんけん大会では、全校生が大いに盛り上がり、企画は大成功でした! これからの行事も楽しみます!



▲1年次生代表 奥山滋さんの決意表明



▲生徒会企画のじゃんけん大会。生徒も先生も盛り上がりました!



▲野球部の部活動紹介!!



▲総合文化部(書道)のパフォーマンス☆

「部活動紹介」では、各部が準備した動画や、パフォーマンスなどで各部の魅力をアピールしました。現在は1年次生も部活動に加わり、日々一生懸命に取り組んでいます。これからの活躍が楽しみです。

左記のQRコードから北村山高校のInstagramやホームページを見ることができます! → 北村山高校の魅力がたくさん詰まっているので、中学生の皆さん、保護者の皆さん、ぜひチェックしてみてください!



Instagram



ホームページ



地域おこし協力隊

奮闘記

はじめまして、本年度より「尾花沢そば振興」担当として、「地域おこし協力隊」に任用されました会田朋史(24歳)と申します。私は山形市出身で、生まれも育ちも山形です。好きな食べ物は煮干しラーメン(もちろん同じくそばも好きです)で、嫌いな食べ物はところてんです。大学ではランドスケープについて学び、主に山形県内の農村集落を対象として、自然環境や歴史文化、既存コミュニティなど、地域を幅広く捉えた研究を行いました。大学での学びを通して山形の素晴らしさを知った反面、少子高齢化や人口減少に伴う問題が多面的に起きていることも知りました。その後、東京の建築・造園設計会社に2年間勤めました。しかし、同じような毎日を繰り返していくうちに、「この貴重な人生の時間を、ここまで大きく育ててくれた山形に住む皆さんのために使いたい」という気持ちが芽生え、ここ尾花沢で、「地域おこし協力隊」として活動することを決意し、やって来ることになったのです。

早速ですが、尾花沢そばに情熱をもって活動されている尾花沢そば街道加盟店のそばをこちそうになりました。非常に美味しく、幸せな時間でした。それと併せて「なぜこんなにも美味しいのか?」という疑問も湧き出てきて、これからもっと探求していきたいという気持ちになっていきます。それが私の大きな課題です。尾花沢そばに携わる方々に取材したり、現場に立ち会ったりしながらその謎を解明し、最終的には「そばマスター」になれるように頑張っていきたいです。

社会人歴は3年目とまだまだ未熟者ですが、まだ私を見かけたら気軽に声をかけていただくとすごくうれしです。これからどうぞよろしくお祈りします。



▲純粋な最上早生のそば種子を生産するために、良い種を選定しているパイプハウスを視察してきました!

そばマスターへの道『エピソード0』
私はこうして尾花沢へやって来た!



あいたともみ 会田朋史隊員

ユウコ列伝

長生きの秘訣はミシンがけ!
~大好きな趣味と家族のおかげで100歳~

土屋 アキエ さん(鶴子2)



▲土屋さんがミシンで縫った作品の一部。1つ1つ裏地も丁寧に付けて完成させています。

今年、数え年で100歳を迎える土屋アキエさん。ミシンを使って、巾着袋や手提げバッグ、ポケットティッシュユカバーなどを手作りしています。

毎朝9時頃からミシン作業開始。昼食を挟み、「夜ごはんけえ」と声がかかる5時頃まで、作品作りに夢中になるそう。材料は主に着物をほぐした布を使っているため、作品はどれも繊細な模様や色合いのものばかり。1日に3つほど仕上げるそう。出来上がった作品は、家族や親せき、お客さんなどにプレゼントします。

本格的にミシンを始めたのは70歳頃から。老人クラブのみんなに、巾着袋を100枚作ったことがきっかけでした。元々手先を使って物を作ることが好きで、特にリメイクが得意。着物を二部式着物にしたり、スカートから袖無しの服を作ったりしたこともあります。

「ミシンで物作りしている時が一番楽しい。」と土屋さん。自分が作った巾着袋や手提げバッグを、みんながもらってくれるのがうれしく、張り合いがあるとのこと。大好きなミシンがけの趣味と家族の存在が、元気に長生きする秘訣のようです。



吹く風も日増しに夏を感じさせるようになり、凛と背を伸ばした早苗の風にそよぐ姿が、心地よさそうに感じられます。

さて、5月18日には国土交通省関係機関へ、また6月3日には山形県関係機関へ重要事業要望を行ってまいりました。国土交通省には国道317号通年通行に向けた支援や雪国の安全安心な暮らしを守る雪対策支援など4項目について、県には若者の地元定着とふるさと回帰に向けた支援や農業振興策など多岐にわたる29項目について要望してまいりました。3年ぶりに訪問しての要望活動となり、直接対面して要望を述べることの大切さを改めて感じました。

5月末から「やまがた百名山」に数えられている尾花沢の山々で「山開き」が開催され、山を愛する多くの方々にご参加いただきました。これからは事故のない楽しい登山を堪能していただくよう、決して無理をせず、自分のペースを心掛けてください。

6月12日には「花のかけはし」事業が行われました。多くの企業・団体の方々のご協力により、尾花沢の玄関口である国道13号沿いでは「日々草」と「千日紅」がにぎやかに出迎えてくれます。また、市内の各集落でも花の植栽が行われており、色鮮やかな景色に心が癒されております。現在、徳良湖周辺に花畑を整備する予定で整地がなされており、土壌に合う花を検討しています。

市名の「花」にちなみ「花」の溢れるまちづくりで尾花沢市を元気にしていきますように。



市長コラム

尾花沢市長 菅根元雄



尾花沢市役所 代表 ☎(22)1111

市営住宅 入居者募集

- 敷金／入居時家賃の3カ月分
- 受付期間／6月15日(水)～6月30日(木)
- 入居決定方法／優先入居または公開抽選
- 入居時期／8月上旬頃
- ※申し込みは左記まで。
- ☎建設課 都市住宅係【内線287】

市営住宅 入居者募集

募集住宅	所在 地区	戸 数	概 要	家 賃 (月額)	駐車場 使用料	特記事項
長根下住宅 2号棟 (RC造4階建)	新町	3	昭和55年建築／3・4階 3DK	16,200～ 31,800円	なし	・単身入居可 (ただし、高齢者・障がい者等) ・一般世帯向
荒橋第2住宅 1号棟 (RC造4階建)	荒橋	2	平成10年建築／3・4階 3DK	22,300～ 43,800円	月額 600円	
荒橋第2住宅 2号棟 (RC造3階建)	荒橋	1	平成12年建築／3階 3DK	21,900～ 43,000円	月額 600円	
下新田団地 (RC造4階建)	上町	1	平成13年建築／2階 1LDK エレベーター有	19,400～ 38,100円	月額 2,600円 (屋内)	
下新田団地 (RC造4階建)	上町	1	平成13年建築／2階 2LDK エレベーター有	22,600～ 44,500円	月額 2,600円 (屋内)	

※家賃は令和4年度のものです。
※実家からの申請でも、住宅困窮度に応じて入居できる場合があります。ただし、入居条件がありますので、あらかじめご相談の上申し込みしてください。

低所得の子育て世帯に対する「子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)」を支給します

新型コロナウイルス感染症の影響で困窮しているひとり親世帯に対し、特別給付金を支給します。

- 支給額／児童1人当たり一律5万円
- 対象者／

- 令和4年4月分の児童扶養手当を受給している方
- 公的年金等を受給していることにより、令和4年4月分の児童扶養手当の支給を受けていない方
- 令和4年4月分の児童扶養手当を受給していない方で、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が児童扶養手当を受給している者と同じ水準になっている方

申請方法

- ①の方は申請不要です。
- ②、③の方は申請が必要です。で、左記までご相談ください。
- ☎福祉課 子育て支援係【内線176】

転作現地春確認を行います

令和4年度の転作現地春確認を6月21日(火)～7月20日(水)に行います。詳細内容および確認カードは、農林課から対象農家へ郵送します。

☎尾花沢市農業再生協議会
(農林課内)【内線147・149】

地震体験車がやってきます!

地震体験車で震度7までの地震を体験できます。

日頃から災害に備えるため、大地震の揺れを体験してみましよう。

■日時／①6月26日(日)午後2時～午後5時、②6月27日(月)午前9時～午後1時

■場所／市役所東側駐車場
☎防災危機管理課☎(22)11113

男女共同参画週間パネル展示

6月23日(木)から29日(水)までの1週間は「男女共同参画週間」です。

この期間、市役所市民サロンに「男女共同参画早わかりパネル」を展示します。ぜひご覧ください。
☎中央公民館【内線37】

「翁山を愛する会」の40年間「展示

令和3年度で解散となった「翁山を愛する会」の、40年にわたる活動の足跡を展示します。

■期間／6月30日(木)まで
■時間／午前8時30分～午後5時(土・日・祝日を除く)

■場所／宮沢地区公民館1階
☎宮沢地区公民館
☎(22)0433

尾花沢市大石町環境衛生事業組合 人事異動のお知らせ

(令和4年6月1日付)
上下水道課
課長 小野 昭弘
環境衛生課
課長 森 雅之

ありがとう



○市内小中学校・市関係課へ
●書籍(第52回ENEOS童話賞作品集「童話の花束」)47冊
(株大類兄弟商会)

空き家になる前が大切です!

～空き家所有者になる前に、親族で相談しておきましょう～
今後、数年の間に空き家になる可能性が高い家屋の所有者は、左記へご相談ください。

☎防災危機管理課☎(22)11113

空き家相談会の案内

空き家の活用、相続など、空き家をお持ちでお悩みの方を対象に、空き家相談会を開催します。この機会にぜひ専門家にご相談ください。

■日時／6月19日(日)
午前10時～正午

■場所／市役所3階防災研修室1
■申込方法／左記まで電話でお申し込みください。
☎定住応援課 定住推進係【内線213】

ゆるっとたすけあ茶ろん 参加者募集

介護をしている方、介護や介護予防に関心のある方、ぜひご参加ください。

■日時／7月9日(土)
午前10時～午前11時30分

尾花沢市民図書館のシステムがバージョンアップします

7月15日(金)から、図書館の設備が一部バージョンアップします。ぜひご利用ください。

バージョンアップ内容

- セルフ貸出機を導入します。これにより、カウンターで職員を通さずに、利用者自身で簡単に貸出手続きができるようになります。
- 蔵書検索(OPAC)がスマートフォン表示対応により、スマートフォンでの検索がスムーズにできるようになります。

☎尾花沢市民図書館
(悠美館)
☎(22)3746



だっこで読み聞かせ

■日時／6月25日(土)
午前10時～午前11時
■場所／悠美館1階 おはなしコーナー
担当／絵本講師の会・やまぶきさん

☎尾花沢市民図書館
(悠美館)
☎(22)3746

